

キャリアストーリー

Careers of Graduates from the Faculty of Commerce

商学部の特徴は、ビジネスに直結する実践的なカリキュラムが多彩に用意されていること。

夢をかなえた先輩たちがどのように学び、また就職後にその学びを活かしているのか、伺いました。

なお、勤務先、インタビュー内容は取材当時のものとなります。



CAREER STORY **03** 2020年 経営学科卒業

株式会社サイバーエージェント

及川 信太郎 OIKAWA SHINTARO

2020年 経営学科 フレックス・コース卒業
宮城県立仙台向山高等学校 出身

組織論を身につけたことで

目の前の仕事の目的や 与えられた役割が明確に

小中高と野球チームのキャプテンや部活の部長を務めた経験もあり、組織のリーダーを目指すために経営学科に進学。まさに求めている企業経営学や組織の成り立ちを学ぶことができました。就職活動はメガベンチャー企業に絞って行い、インターンシップでは株式会社サイバーエージェントグループの人材紹介企業で集客を担当。その前に経営学科のインターンシップ入門で社会人マナーを身につけたり、企業の方に実務の話を知ることができ、実際に働く上で助けになりました。現在は株式会社サイバーエージェントの子会社である株式会社AI Shiftにて、チャットボットのセールスリーダーを担当。これまでなかったツールを世の中に広めるため、自分なりに考えた活用方法の提案をお客様に受け入れていただいたり、教育した先輩が成果を上げたりしたときには喜びを感じます。目の前の仕事に追われていると、仕事の目的をつい忘れることもありますが、経営学科で学んだ組織論から、現在の会社のフェーズや、その中で与えられた自分やチームの役割をとらえ直し、モチベーションにつなげています。

PwCあらた有限責任監査法人

伴野 満希 BANNO MAKI

2020年 会計学科 フレックスPlus1・コース卒業
愛知県立豊橋商業高等学校 出身

「会計士なら中央大学、一択！」 公認会計士を目指す私の背中を 押してくれた高校の先生の一言

商業高校出身で、当時から公認会計士になることが私の目標でした。簿記部顧問の先生への進路相談で「伝統があり先輩たちとのつながりも作ることができる『経理研究所』がある中央大学、一択!」と中央大学を強くすすめて、その力強い助言から商学部会計学科へ進学。経理研究所に入り、2年次に公認会計士試験に合格しました。学内の奨学金やダブルスクールの位置付けの経理研究所を利用できたおかげで時間も費用も抑えることができ、本当にありがたかったです。3年次以降はIFRS*の第一人者である山田辰己先生のゼミで学び、PwC英国ロンドンオフィスへ実態調査に行ったこともとても良い経験に。また、現役会計士が講師として登壇される授業「会計プロフェッション探究講座*」のおかげで、早い段階で職業のビジョンを持つことができました。会計の勉強だけでなく、教養や知識を身につけられるようにさまざまなことに取り組んだことが、現在の業務で顧客と信頼関係を築くための強みになっています。試験突破に向けての手厚いサポートや仲間との交流、そして実地的な学びも含めて、公認会計士を目指すなら「中央大学、一択!」だったと実感しています。

*IFRS:国際財務報告基準(International Financial Reporting Standards)
*総合講座(会計プロフェッション探究講座) 公認会計士白門会協力講座

CAREER STORY **04** 2020年 会計学科卒業



信金中央金庫

尾関 直人 OZEKI NAOTO

2020年 金融学科 フレックス・コース卒業
埼玉県立不動岡高等学校 出身

ゼミで学んだ 証券投資の知識を活かして 資金運用を担当したい

将来に役立つ知識を身につけたいと考え、金融学科に進学しました。学生生活で印象に残っているのはゼミでの学びです。2年次のゼミでは地域活性化に取り組み、自治体とタッグを組んでフィールドワークを行ったことで、テキストではわからなかった生きた勉強ができました。3、4年次では金融関係のゼミに入り、証券投資について学んだ知識を使いながら、投資コンテストに参加するなど主体的に行動。こうした学びの中で金融を身近に感じ、自然と金融業界を目指すことに。金融機関の就職活動では実際に足を運ぶことが重要ですが、サークルの先輩や仲間から得た情報がとても役立ちました。現在の仕事は、市場運用部門において主に国外のクレジットファンドの運用をしています。主な業務は投資計画の策定・実行、投資したファンドのモニタリング等。目まぐるしく変化する市場環境を分析して自らの考えで最適解を導く必要があり、非常にやりがいを持って働いています。また、少ない人数で何十億円という多額の資金を扱うため責任感も感じます。マーケット業界は専門性が高く日々情報もアップデートされるため、毎日が勉強の日々が続きますが、信用金庫業界の収益向上に貢献できるような日々精進していきたいと考えています。また、国外の企業と仕事するため、語学力を高め世界を舞台に活躍できるよう努力していきます。



CAREER STORY **05** 2020年 商業・貿易学科* 卒業

*2022年4月より国際マーケティング学科に名称変更

株式会社オリエンタルランド

岡本 花奈 OKAMOTO KANA

2020年 商業・貿易学科* フレックス・コース卒業
東京都立三鷹中等教育学校 出身
*2022年4月より国際マーケティング学科に名称変更

商学部で学んだマーケター視点と お客様視点を両立させながら 新たな体験価値を生み出したい

子どもの頃からテーマパークに行くことが好きで、高校生時代に見たドキュメンタリー番組をきっかけに、テーマパークのビジネス的側面やマーケターという職業に興味を持ち、現在はテーマパークの商品販売部に所属。販売店舗の商品・売り上げ管理や従業員の育成、労務管理などオペレーション全般を担当しています。商学部の「ビジネス・プロジェクト講座」では、実際に大学近辺のテーマパークを運営する方に向けて集客方法のプレゼンをし、意見を聞くことで課題を発見できました。講義では学術的なことを深掘りする中、社会で役に立つのか疑問に感じたこともありますが、専門用語に触れたこと、論理的に考えたこと、難しい文章を何度も読み込んでアウトプットしたことなどは、就職活動や今の仕事にとても役立っています。仕事ではテーマパークを楽しむ側のお客様視点と、商学部で学んだ経営者・マーケター視点とを両立させ、サプライズなどの施策を考えながら実行。お客様が喜ぶ姿を間近で見られることが、本当に嬉しいです。今後は商品開発にも携わり、新たな体験価値を生み出していけたらと考えています。

CAREER STORY **06** 2020年 金融学科卒業

